

立川叔男 古楽コンサート

調べは^{とき}時代を越えて

いま^{いま}現代に甦る 中世のヨーロッパの響き

リュート、ハーディガーディ etc

ギター・バイオリン・アコーディオンなどの元になった

中世ヨーロッパ、西アジアの楽器達

リュート、フィドル、ハーディガーディなど……

復元した古楽器の数々に出会えるコンサートです。

NHK FM番組“調べは時代(とき)を越えて”で

3回にわたり放送された、立川叔男さんのお話と演奏です。

中世の旅人、^{いにしへ}古のロマンにあそぶひとときをどうぞ

◇◇◇◇ プログラム ◇◇◇◇

さらば恋人よ(セファルディ)	15世紀スペイン
ブランル	16世紀フランス
組曲ニ短調 (S,L ヴァイス)	18世紀ドイツ
	他

● 2011年11月12日(土)

昼の部 午後1:30~

夜の部 午後6:30~

● Café プレイエル喫茶ホール

● 3000円 (香のTeaとお菓子付き)

● 一公演につき 25名様限定

● Tel 92-8158 要予約



立川 ^{よしお}叔男 プロフィール

13才よりギターを始める。芳志戸幹雄氏の師事。スペイン政府の奨学金により、サンチャゴ デ コムポステラ マスタークラス、及びオスカル エスプラ音楽院に学ぶ。J・トマス、M・バルベラ両氏に師事。リュートをD・ミンキン氏に師事。ルネサンスギター、オルファリオン、ギターラバテンテ、コラッシオーネ、アジェリクの日本初の再現演奏。リュートによるバッハ無伴奏チェロ組曲全曲及び、無伴奏ヴァイオリンソナタとパルティータ全曲演奏。NHK-FM「バロック音楽」「ラジオカルチャーセンター」中世・ルネサンス・バロック各1時間番組、TBS-TVドキュメント「生きる」、「南蛮渡来の楽器・再現」等出演。